



残暑の候、平素は本校教育活動の推進にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、6月末～7月にかけて、第1回学校アンケートを実施いたしました。アンケート内容については、花山中学校ブロック3校（花山中・陵ヶ岡小・鏡山小）で統一した項目（初めの6つ）と本校の学校教育目標や目指す子ども像に即して学習面や生活面を振り返る項目を設定しております。学校・児童・家庭が協力し合い、よりよい子どもたちの学びや成長につなげていけるように年に2回実施しております。アンケートの結果から、現状や対策をお伝えし、今後の鏡山小学校の学校教育に活かしていきたいと考えております。お忙しい中、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

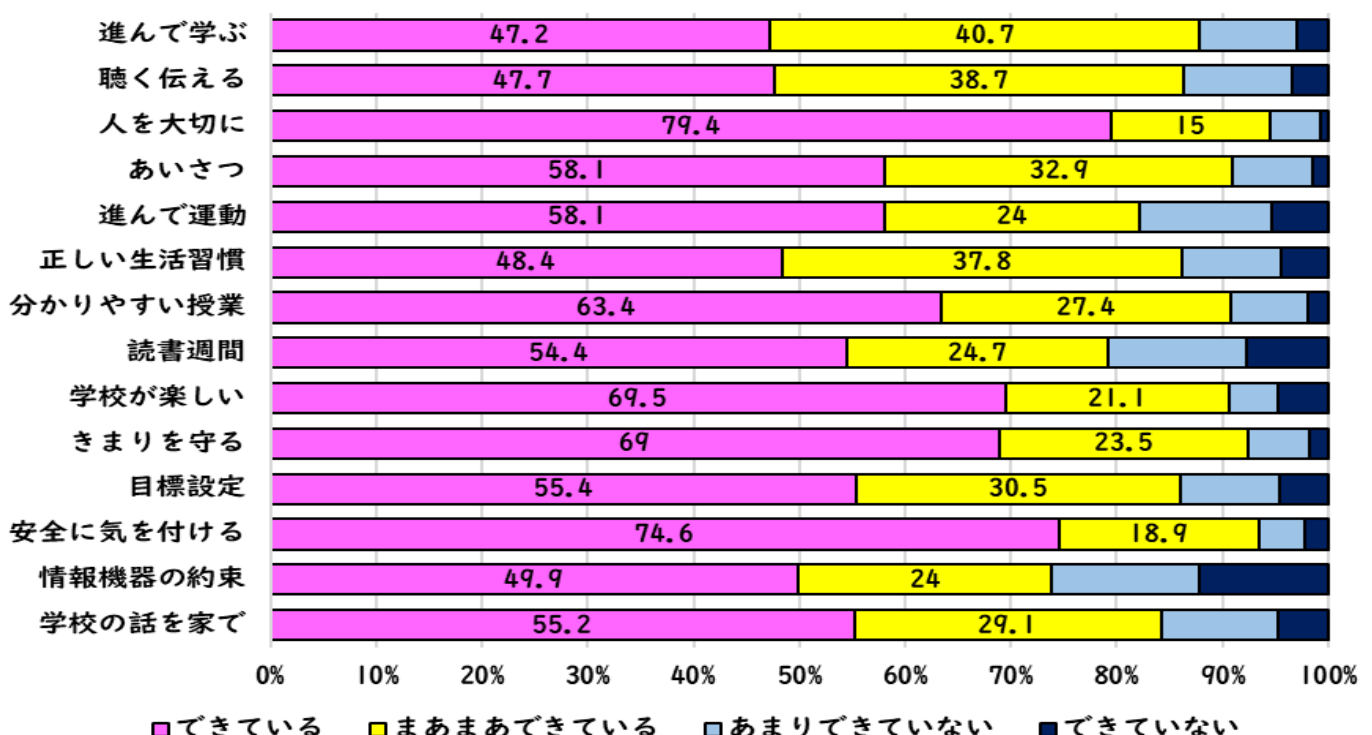
### <学校教育目標> 自ら学び 心豊かに 未来を拓く子

#### 目指す子ども像

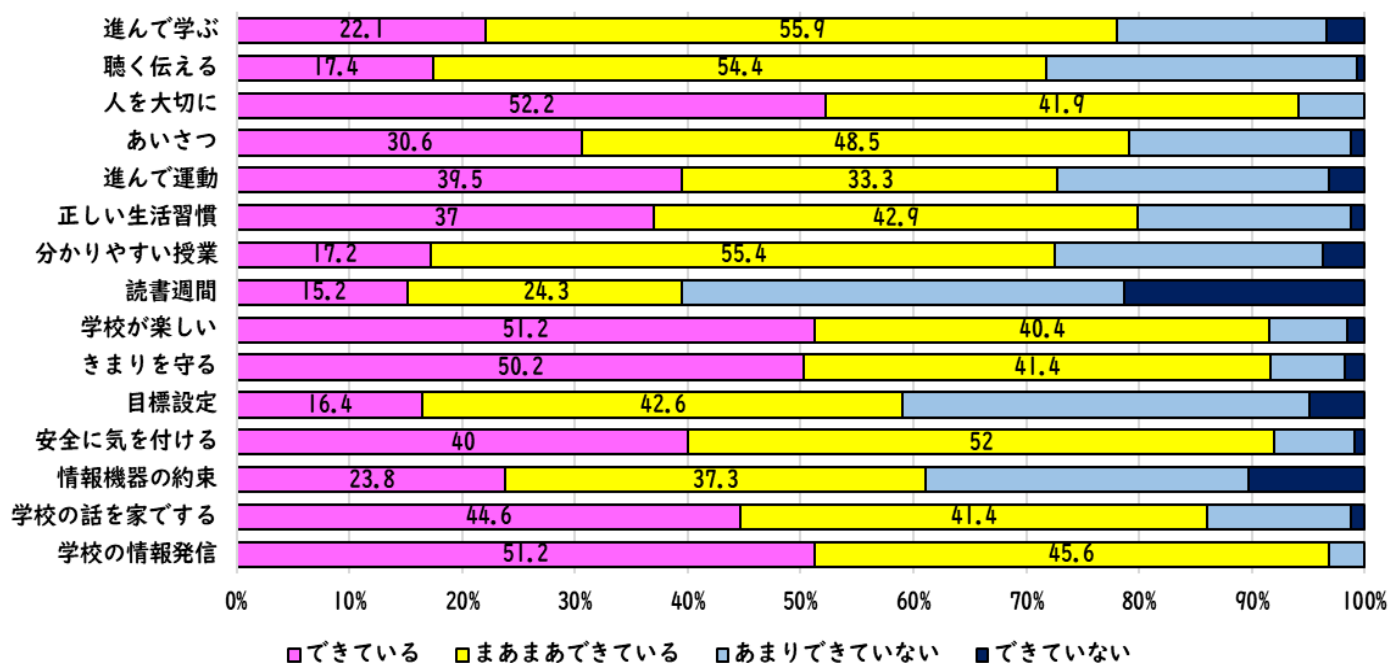
- <自ら学び> 【主体的に取り組む力】 知ること、気づくこと、発見することの喜びを感じる子  
【学びに向かう力】 チャレンジ精神をもって、いきいきと粘り強く取り組む子
- <心豊かに> 【自らの心を育てる力】 共感する心・感動する心奮い起こす心をもつ子  
【自他を大切にし自ら律する力】 相手の立場を理解し、自分と人とのつながりの中で、時と場に応じた正しい判断と行動ができる子
- <未来を拓く> 【実践的判断力】 学びを活かし、行動する子  
【自己実現を果たす力】 未来を創造し、たくましく生きる子

表の見方：各項目左はし□から「できている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」（数字は%）「できている」「だいたいできている」を合わせて「できている」として結果をみていきます。

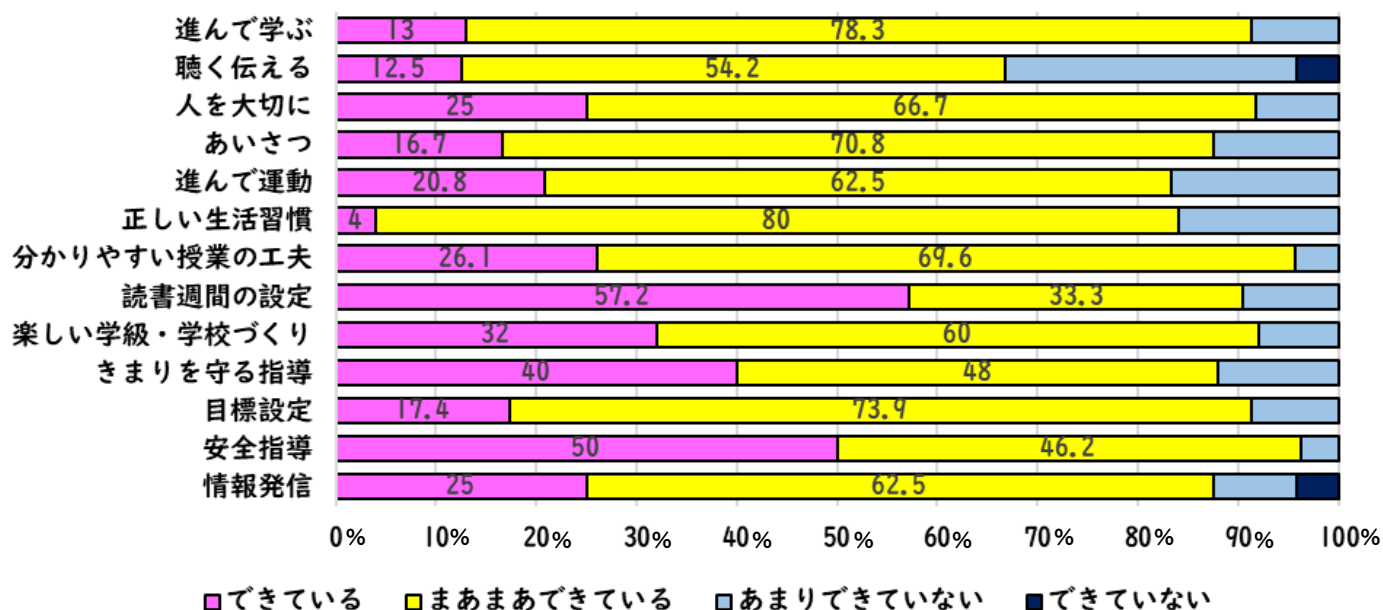
#### 児童



## 保護者



## 教職員



### <児童・保護者・教職員のアンケートの結果から>

全体として、児童は「できている」の割合が多く、保護者・教職員は「まあまあできている」の割合が多くなっています。大人はつつい「できている」の基準を高くとらえてしまい、「まあまあできている」にしておこうとしているかもしれません。基準は個人によって違うと思います。今後の学校アンケートの回答の際に、検討していこうと思います。

また、同じ項目でも、3者の中で結果に差が出ている部分がありました。子どもたちの学校での様子を知ってもらえるよう情報発信をしていきたいと思っています。


## <児童・保護者・教職員のアンケートの結果から>

○3者とも「人を大切にする」「学校が楽しい」「安全に過ごす」の実現度が90%を超える高い結果になっています。昨年度も同様の結果が出ており、本校児童の強みや良さと考えられます。

目指す子ども像<心豊かに>【自他を大切にする力】相手の立場を理解し、自分と人とのつながりを意識する子・<自ら学び>【主体的に取り組む力】知ること、気づくこと、発見することの喜びを感じる子に育っていると言えます。ご家庭でもされているように、学校でも引き続き、子どもたち一人一人を大切にしながら学習を進め、楽しい学校になるよう取り組んでいきます。また、安全ノートによる安全指導や避難訓練を通して安全に安心して過ごせる学校づくりをしています。

△情報機器について約束を決めているかについては、児童は80%、保護者は70%を下回り、ともに低い結果となっています。

現在、様々なツールを使った情報発信がされています。テレビ・スマホ・ゲームなど子どもたちの周りに情報がたくさんある中、どのように情報を選択し、判断するのが大切です。<心豊かに>【自他を大切にし自ら律する力】相手の立場を理解し、自分と人とのつながりの中で、時と場に応じた正しい判断と行動ができる子の育成を目指します。



### 対策 情報モラルの指導

学校でも情報モラルの学習を進めています。各教科の中でも情報に関わる学習もあります。受け身になるのではなく選択・判断できる力をつけていきたいと考えています。

時間を決める・フィルタをかける・誰とでもネットでつながらない等、各家庭に応じた約束を是非この機会にご家庭でも話し合っていただければと思います。

△読書習慣については、児童・保護者ともに低い結果となっています。

今年度も昨年度に引き続き、低い結果にはなっていますが、児童のアンケート結果を昨年度第2回の結果と比べると微増しています。読書は<心豊かに>【自らの心を育てる力】共感する心・感動する心奮い起こす心をもつ子・を育てていくと考えています。また、言葉から想像する力は学習の中で基礎になる力です。



### 対策 ①図書館活用 ②委員会活動と連携 ③読書ノート持ち帰り ④おすすめの本の紹介

学校では、定期的に図書館を活用するなどしていますが、さらに本を手にする機会を増やす・本を読む楽しさを知るために図書委員会とも協力しながら取組を進めていきます。

1学期から読書ノートを月に1回持ち帰ることを始めています。どれだけ本を読んでいるか記録した読書ノートをお家でも確認してもらい、声をかけてもらえるとありがたいです。また、教職員も子どもたちに「おすすめの1冊」を紹介できるよう夏休みに研修をしました。大人も子どもも、まずは1冊読んでみませんか。

### ※アンケート回答率について

最終的なアンケートの回答率は93%でした。ご協力いただきありがとうございました。アンケートの主旨をご理解いただき次回第2回学校アンケート（11月末～12月）にもご協力お願いいたします。

本校の学校運営協議会理事会に学校関係者評価としてご意見をうかがいました。

<学校運営協議会理事会とは>

「学校教育目標」や「目指す子ども像」等をはじめとする「学校運営の基本方針」を承認するとともに、学校や子どもたちが抱える課題を解決するための方策を議論する組織です。

<今回の学校アンケートについて>

- ・長時間のゲームや動画視聴による視力や身体への影響が心配。
- ・放課後まなび教室では、嬉しいことに、「もちましようか」「あんないしましようか」と子どもたちから言ってくれて人の役に立ちたいという子どもたちの思いが実感できている。
- ・安全に気を付けているということがグラフでは分かるが、登校中に携帯を見ながら歩いたり座り込んでいたりする児童もいるので、引き続き学校・家庭・地域が一緒になって子どもたちが安全に過ごせるような声かけをしていきたい。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。